

Standard Program Packageのインストール手順(Linux)

以下の手順に従い、Standard Program Packageをインストールします。

※本手順は、Linux OSのみ必要です。

- (1) rootユーザーで、対象機種上のLinuxにログインします。
- (2) Red Hat Enterprise LinuxでN8190-163/164/175/176使用時、
Starter Packを適用する前に以下のパッケージをインストールします。
RHEL8の場合 : libnl3, libhbaapi
- (3) Red Hat Enterprise Linuxで
N8103-243/244/245/246/247/248/249/250/251/252使用時、
Starter Packを適用する前に以下のパッケージをインストールします。
RHEL9の場合 : chkconfig, initscripts
- (4) ESMPRO/ServerAgentServiceがインストールされている場合は以下のコマンドで
ESMPRO/ServerAgentServiceのサービスを停止します。
引数に "stop" を指定して、ESMRestartコマンドを実行します。
/opt/nec/esmpro_sa/bin/ESMRestart stop
※ESMRestartコマンドが存在しない場合、ESMPRO/ServerAgentServiceはインストールされていませんので、サービスの停止は不要です。
- (5) エラータカーネルを使用している場合、ドライバーの個別適用が必要になることがあります。
詳細については
https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140110172#FAQ_general_0004 を参照してください。

(6) LinuxにStandard Program Packageをインストールします。

1. 光ディスクドライブに「準備」で作成したStarter Pack DVDをセットします。

2. rootユーザーでログインします。以降、コンソール端末で操作してください。

3. マウントポイントを作成します。作成済みの場合は、本操作は不要です。

```
# mkdir /media/cdrom
```

4. Starter Pack DVDをマウントします。

```
# mount -r -t iso9660 /dev/sr0 /media/cdrom
```

5. smartupdateディレクトリへ移動します。

```
# cd /media/cdrom/packages/
```

6. 以下のコマンドを実行します。

```
# ./clean-cache.sh
```

--> "Are you sure you want to delete SUM cache files?" の問い合わせ
には "y" を入力します。

--> "Press Enter to continue" の問い合わせにはEnterキーを押します。

```
# ./smartupdate --s --softwareonly --ignore_tpm --ignore_warnings
```

7. libbxt_reパッケージがインストールされている場合は、以下のコマンドでアンインストールします。

```
# rpm -e libbxt_re
```

8. OS を再起動します。

```
# reboot
```

(7) Red Hat Enterprise Linux 9.6でN8104-208/212使用時、「[Linux ドライバ情報一覧](#)」より
iceドライバー バージョン2.4.5を入手してアップデートします。

以上で作業は終了です。